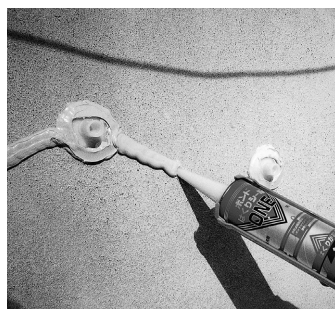


1成分形自動式低圧樹脂注入工法専用シール材



ボンド はくりシール ONE

「ボンド はくりシール ONE」は、「ボンドシリンダー工法[®]」(自動式低圧樹脂注入工法)専用のはく離が容易なひび割れシール材です。撤去する際にディスクサンダーなどの電気工具を必要としないため、騒音や粉じんが発生せず、下地も傷める心配がほとんどありません。1成分形でカートリッジ容器入りですので取り扱いが容易で、耐注入圧性を有し座金の取り付けも可能です。

JAIA-003949 F☆☆☆☆
JAIA-501343 4VOC基準適合

■用 途

- 「ボンドシリンダー工法[®]」(自動式低圧樹脂注入工法)におけるひび割れ部のシール・座金の取り付け
- ※防水用目地シーリングには使用できません。

■特 長

- はく離性：手で容易にはく離が可能のため、騒音・粉じんの心配がありません。
- 1成分形：1液カートリッジ容器入りで取り扱いが容易。
- 接 着 性：座金も同時に接着が可能。

■性 状

主成分	変成シリコーン樹脂
外 観	灰色ペースト
比 重	1.45±0.05

■使用方法

- 下地処理**
座金の取り付け部・ひび割れシール部の油分、汚れ、サビ、ホコリなどを取り除きよく乾燥させます。
●適用下地：打ち放しコンクリート面、モルタル面、タイル面、塗装面
- 座金取付け・ひび割れ部シール**
ノズルを外し、口元のアルミ防湿膜をドライバーなどの先で大きく破り再びノズルを取り付けます。
ノズルの先端をカットしたのち、カートリッジガンを用いて座金に充分塗布し、ひび割れの真上に座金の中心を合わせて取り付けます。
ひび割れ部表面に塗布したのち、ヘラなどで押さえ注入材が漏れないようにします。
●標準使用量：1本あたり約3m
●標準塗布厚み
- 注入**
シール材が硬化したのち、シリンダーを用いて注入材を注入します。
- 座金・シール材除去**
注入材が硬化したのち、座金を除去し、シール材の端部を皮すきなどではがしたのち手で徐々にはがし取ります。

※「ボンドシリンダー工法」で使用するシリンダー加圧ゴムは、左右2本ずつ(計4本)が限度です。
※「ボンド はくりシール ONE」で取り付けした座金やシール部には無理な力をかけないでください。はがれるおそれがあります。
特にシリンダー取り付け時や、加圧時には注意してください。

■技術資料

硬化時間（注入開始可能時間）の目安

雰囲気 条 件	温度 (°C)	5	10	20	25~30
	湿度 (%RH)	30±5	30±5	60±5	60±5
下 地	モルタル	24時間以上		12時間以上	
	タイル	48時間以上		24時間以上	

■使用上の注意

- 一部の塗装面やタイル面では、はく離しにくいことがあります。また、シリコン系塗料の塗装面には接着しないことがあります。
- 塗布後3日以上（冬期は5日以上）経過すると、はく離しにくくなります。注入樹脂硬化後は、なるべく早くはく離してください。
- 塗装面では、下地（塗装材）と一緒にはがれることがあります。
- 湿潤面下地へは使用できません。下地が濡れている場合はよく乾燥させてください。また、降雨・降雪時は使用しないでください。
- 温度が5℃未満になると硬化が遅くなります。

■梱包容量

333mlカートリッジ入り／20本（10本×2）／1ケース

■注意事項

本品は下記の注意事項を守って取り扱ってください。

■使用上の注意

- ①本来の用途以外には使用しない。
- ②作業場所は十分に換気する。
- ③眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。
- ④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。

■応急処置

- ①異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。

■保管上の注意

- ①子供の手の届かない所に保管する。
- ②直射日光を避け、温度2～40℃の場所で保管する。
- ③開封後はすみやかに使いきる。
- ④残った時は完全密封して、涼しい場所に保管する。

■廃棄上の注意

- ①廃棄は法令に従うこと。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。（記載の性状などは2025年2月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。）

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。
1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 <https://www.bond.co.jp/>

 本 社／〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961
 関東支社／〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9950

名古屋支店	TEL052(217)8624	仙台営業所	TEL022(706)5593	千葉営業所	TEL043(370)5970	姫路営業所	TEL079(235)1021
福岡支店	TEL092(551)1764	新潟営業所	TEL025(367)5050	静岡営業所	TEL054(654)2552	高松営業所	TEL087(835)2020
横浜支店	TEL045(514)2450	前橋営業所	TEL027(898)4113	金沢営業所	TEL076(223)1565	広島営業所	TEL082(218)3201
札幌支店	TEL011(731)0351	栃木営業所	TEL0285(43)1511	滋賀営業所	TEL0748(70)5577	沖縄営業所	TEL098(884)7521

EテG54-03

ボンドはくりーる ONE
 2017. 7. -SK
 2024. 3. -SK
 2025. 2.2000-SKPP